

英語科公開授業学習指導案（1年生）：出身地をたずねよう（Where are you from?）

平成25年5月30日（木）2校時1年3組、平成25年6月4日（火）2校時1年2組、平成25年6月4日（火）3校時1年1組、平成25年6月5日（水）3校時1年4組、平成25年6月6日（木）6校時1年5組

指導者 山口市立平川中学校 又野 陽子

- 1 教材 Unit 1 Part 3 出身地をたずねよう
- 2 学習目標 出身地をたずねたり、一言つけ加えて答えたりすることができる。
- 3 準備物 ピクチャーカード、フラッシュカード、フォニックス練習用教具、CD、CDプレーヤー、教科書の登場人物等の絵、ぬいぐるみ（人形）、国旗（写真）
- 4 授業の過程

学習内容・学習活動	教師の手だて
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あいさつ</li> <li>2. ウォーミング・アップと復習                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォニックス練習用教具を見ながら発音練習をする。</li> <li>・小学校時の <i>Hi, friends! 2 Lesson 5</i> で学んだ国名の復習（口頭練習）を行う。</li> </ul> </li> <li>3. 基本文の理解                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の登場人物等の自己紹介のリスニングを行う。</li> </ul> </li> <li>4. 基本文の練習                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・Mim-mem</li> <li>・Pattern practice Variation Substitution Conversion</li> </ul> </li> <li>5. Jazz chants                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 p. 18 の基本練習を行う。</li> </ul> </li> <li>6. 本文の内容理解                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文のオーラル・イントロダクションを聞く。</li> <li>・True or false (a rock-paper-scissors-style game)</li> </ul> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英語であいさつを行うことにより、英語で学ぶ雰囲気づくりをする。</li> <li>2.                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォニックス練習用教具により、発音と綴りとを関連付けた指導を行う。</li> <li>・小学校の外国語活動で慣れ親しんでいる国名をリズムに乗って練習させることにより、本時の学習にスムーズにつなげる。</li> </ul> </li> <li>3. 生徒にとって身近な登場人物等が出身地を伝える文を十分聞かせることにより、基本文の導入につなげ、生徒の気づきを促す。生徒が絵や物に興味を持ち注目するように提示方法に工夫をする。</li> <li>4.                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・英文をスピーディーに多量に反復練習することにより、生徒の発話量を増やし、正しい音調とリズムで連鎖的に基本文を言えるようにする。</li> <li>・集中的かつ系統的に文型練習を行い、自動的に敏速に必要な表現が出てくるよう導いていく。</li> </ul> </li> <li>5. 地名を変えながら繰り返しリズムに乗って練習することにより、基本文（Are you from ____? No, I'm not.）を定着させる。</li> <li>6.                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピクチャーカードや地図を示しながら本文の内容を英語で紹介する。</li> <li>・テキストの内容と一致するかを問う文に対するクラス全員の反応（動作）を見ることにより、内容の理解度を確認する。</li> </ul> </li> </ol>

<p>7. 新出単語の確認と練習</p> <p>8. 本文の音読</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Model reading</li> <li>• Choral reading</li> <li>• Buzz reading</li> <li>• Individual reading</li> <li>• Read and look up</li> </ul> <p>9. まとめ (Writing)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 基本本文をノートにまとめる。</li> </ul>	<p>7. 瞬間的に提示されるフラッシュカードを素早く読み取り、発音することにより、文字と音声の関連を自動化させる。</p> <p>8. Choral reading, Buzz reading, Individual reading, Read and look up など多様な練習を取り入れることにより、多量の練習を行う。</p> <p>9. 本時の学習内容である出身地をたずねる言い方と答え方をノートに書くことにより、学習した内容や言語形式のまとめや再確認を行う。</p>
---	--

5 板書計画

**Thursday, May 30** pp. 18-19 出身地をたずねる、答える

I am from Ottawa.  
You are from Ottawa.  
Are you from Ottawa?  
Yes, I am.  
No, I am not. I am from Toronto.  
I'm            I'm

Japan	Canada	Australia	America	Singapore					
India	France	China	Egypt	Brazil	Greece	Spain	←国旗 (写真)		
Sakura	Ichiro	Becky	Kevin	Ms. Brown	Bin	Mei	←登場人物 (絵)		

↑  
口頭導入しながら、オタワ出身ではなくトロント出身であることをワードカードと○×で表示

6 評価

- 相手の出身地について確かめたり答えたりする対話文の内容を理解する活動や発表活動に積極的に取り組んでいる。[コミュニケーションへの関心・意欲・態度]
- 相手の出身地をたずねたり、それに答えたりすることができる。[外国語表現の能力]
- 教科書の登場人物等の出身地を聞いたり読んだりして理解することができる。[外国語理解の能力]
- Are you...? の文に対する否定の応答の形・意味・用法に関する知識を身につけ、No と答えた場合に一言つけ加えることを心がけるといふコミュニケーションの基本を理解している。[言語や文化についての知識・理解]